



30才・埼玉県議会議員

<< 地方主権の会ニュース >>

吉田よしのり通信 第89号

2005(平成17)年 5月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206

電話・FAX 048-483-2777

URL <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



3月定例議会・予算委員会での発言が新聞報道される!



3月定例議会が閉会しました。平

成17年度の新年度予算を始め、100以上に上る議案についてそれぞれ審議され、可決・成立しました。

上田知事にとって2年目の予算策定ですが、昨年とは違い、上田カラーが徐々に表われてきた予算といえます。

特に、従来6年以上かかっていた交差点改良を半分の3年で行うプランや、公共事業全体では削減している一方、道路整備予算など身近な生活関連予算は増額されるなど、知事の言う正に「選択と集中」という哲学が貫かれた予算となっています。

また、私は3月中旬に県議会史上



最年少で予算委員に任命され、教育問題等について教育長と議論を交わしました。

特に「教師の質」が問われている昨今、教師に対する評価を保護者がアンケートを行う制度の導入や、また、地方分権をより進める観点から教科書の採択を各市ごとに行うよう改めるべきである主張をし、ほとんど全

てにおいてその旨実施する答弁をいただきました。



多くの県議が原稿棒読みの議論を行っている中で、私は今回より上田知事同様、ノー原稿での議論に挑みました。約一時間近くに渡った上田知事や教育長との議論の様子はホームページの動画でもご覧いただけます。

<http://202.214.8.9/sgikai/2.html>

なお、6月定例議会でも本会議で一般質問を行う予定となっております。上田知事や警察本部長を始め、県議会本会議で取り上げて欲しいといったご意見がありましたらお気軽にご連絡ください。

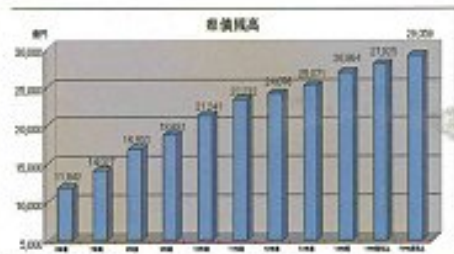
新年度予算が可決される

上田知事にとって2回目となる新年度予算が可決成立しました。規模は昨年度より3.3%減、1兆6,366億円となっています。行財政の建て直しという観点から、公債依存度も、3年前より順に、19.8%→18.7%→そして新年度は16.8%と、着実に低下させています。

また、歳出ベースで見ると、公共事業費は抑制されているものの、地域に密着した予算については増額されており、志木駅前郵便局付近の交差点改良、ひばりが丘・栗原交差

点改良、新座・菅沢付近の整備費等今までにない予算付けがされました。

また、警察官の330人の増員(日本一の増員)など、空き交番解消に向けての取り組みもなされています。



しかしながら、約3兆円に昇る県債の解消策など、抜本的な改革が必要といわざるを得ません。(上表は県債残高の推移)

吉田よしのりの一行日記!

- 3/1 清瀬駅頭キャン、県議会本会議等
- 3/2 県議会本会議、予算特別委員会打合せ
- 3/3-4 県議会議案調査、県内団体との打合せ等
- 3/5 県内団体集会、商工会青年部視察研修
- 3/6 県議会予算委員会打合せ、資料作成など
- 3/7 県議会予算特別委員会質疑、打合せなど
- 3/8 県議会予算特別委員会、勉強会など
- 3/9 県議会、埼玉大学卒業発表会など
- 3/10-11 県議会、総務常任委員会など
- 3/12-13 入間市議選応援、団体勉強会等
- 3/14-15 県議会・特別委員会、朝霞JC等
- 3/16-19 県議会予算特別委員会、会派会議等
- 3/20-21 日本NPO学会研修会(兵庫県)
- 3/22-23 県議会会派会議、学者等と懇親会
- 3/24 志木駅頭キャン、県議会本会議等
- 3/25 会派調整会議、県議会本会議・問会
- 3/26 富士見市議選応援、国際関係研究会
- 3/27-28 市議会議長回覧会、CSテレビ出演
- 3/29 ひばりが丘駅頭、構想日本研修等
- 3/30 新座駅頭キャン、志木市長選挙会議等
- 3/31 朝霞台駅頭キャン、埼玉県警察視察
- 4/1-2 代議士後援会、政治スクール関連会議等

尾崎行雄財団「世界と議会」を執筆！

尾崎行雄財団から依頼があり、地方議会などについての執筆を求められ、3月号に私の論文が掲載されました。一



部を抜粋いたしますが、全文ご希望の方はお気軽にお問い合わせください！

電話・FAX 048-483-2777

メール saitama@yoshiday.com

~~~~ 先日、文部科学省の官僚の方などが出席する会合があり、意見を伺う機会があった。「ゆとり教育を修正して、学力を重視する」といった意見や「教育委員会を広域化する」等、様々な意見が出ていた。しかし、それでは以前の二の舞なのである。要らないお世話なのである。国が画一的に決めるのではなく、それぞれの自治体にあった教育を、それぞれの自治体の判断で行う。教育委員会を広域化するのかどうかは、国が決める事ではないのだ。自治体が決めれば良いのである。~~~~(一部抜粋)



(写真上・右端が上田知事、左端が私。特別委員会で知事との激しいやりとりも・・・)

## 行財政改革特別委員に！

新年度より県議会で新たに設置された「地方分権・行財政改革特別委員会」に新たに所属することとなりました。

私が公約でお約束した徹底した行財政の効率化、また、将来にツケを残さないという施策を実践するために所属することになりました。

特に埼玉県はもちろん、新座市でも財政が非常に厳しい状況です。さらに、年金制度など社会保障制度については今のままの制度を維持することは絶対に困難です。



(写真上・昨年の国体のために数百億円で作られた熊谷ドーム。今後の使い道は一体・・・)

例えば新年度予算では新座市は約8億円を新座市国民年金会計に注ぎ込んでいます。これは新座市在住の国民年金加入者以外の方(サラリーマンや公務員の方など)からすれば、市税として払った住民税が市内の国民年金加入者へ支払われていることになり非常に問題がある状況です。

もちろん安易な増税や公共料金の値上げは止めるべきですが、単に財源が「将来への借金」であるにもかかわらず無料化している事業など程、無責任なことはないと考えています。

私を含めて、選挙をかかえている政治家にとって料金値上げ等は、なかなか言い出しづらい政策です。しかし、敢えて、はっきりと皆様に説明する時期に来ていると、私は考えています。甘い政策と、先延ばしはもう通用しません！

## 吉田よしのりの自由帳

### ■ 職業柄すいません・・・？！



私は時間があるとよく献血をしています。2-3週間で自分の健康状態を記したレポート

トを送ってくれ、健康管理にも役立つからです。

ある時、いつもの様に献血をしようとした時の事。看護師さんが私の右手をチューブで縛ろうと、右手を差し出した時、私は何を勘違いしたのか、無意識に看護師さんと握手をしてしまったんです・・・！

もちろん看護師さんもびっくり。私も慌てて手を離したのですが、恥ずかしい思いで顔も真っ赤に・・・。政治家になって5年目。手を差し出されると無意識に握手をしようと言う、職業病というか何というか・・・。以後、気を付けます！

### ■ 育児休暇取らなきゃ減給です！



先日、北欧の国ノルウェーの官僚の方から話を伺う機会がありました。子育て支援策について、幾つもの、びっくりする話を伺ったのですが、中でも驚いたのが「パパ休暇制度」です。子供が生まれた時、父親は1ヶ月育児休暇を取らなければ減給する仕組みを1993年より作ったとの事。今では90%以上の父親が取得しているとのことで、子育て先進国のすごさを感じました！

## 「吉田よしのり」プロフィール

- 1974 (昭和 49)年、北海道生まれ(30才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。文教常任委員会、行財政改革特別委員会等に所属。県議会では無所属、民主党系を中心とした会派「地方主権の会」を新たに結成。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民間・民営化の推進、徹底した情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」、「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」